

- 1 平成 21 年(2009 年)の保健師活動領域調査で正しいのはどれか。
1. 地方自治体の常勤保健師数は 5 万人を超える。
 2. 常勤保健師数は、市町村(保健所設置市・特別区を除く)よりも都道府県保健所が多い。
 3. 都道府県保健所の活動項目別保健師 1 人当たりの平均時間数は、業務連絡・事務が最も多い。
 4. 市町村(保健所設置市・特別区を除く)の活動項目別保健師 1 人当たりの平均時間数は、保健福祉事業が 5 割を超える。
- 2 健康づくりの自主グループで活動しているリーダーの A さんから、最近グループメンバーの参加が少なくなったと保健師に相談があった。保健師の対応で最も適切なのはどれか。
1. グループ活動の休止を勧める。
 2. 新しい参加者の募集方法を提案する。
 3. 保健師が参加者一人一人の意見を聞く。
 4. メンバーの話し合いの場を設けるよう勧める。
- 3 市の健康診査の結果、糖尿病が強く疑われる者の割合が高いことが分かった。保健師は糖尿病予防のための教室を企画することにした。最初に検討するのはどれか。
1. 目 標
 2. 周知方法
 3. プログラム
 4. 教室のテーマ

4 人口 10 万人の市。市では、電話相談と来所相談について相談の項目と件数をまとめている。その結果、育児不安の相談件数が増加傾向にあることから、保健師は地域診断を行うことにした。

最初に行うのはどれか。

1. 家庭訪問で聞き取り調査を行う。
2. 乳幼児健康診査でグループインタビューを行う。
3. 乳幼児健康診査における相談内容のデータを分析する。
4. 乳幼児健康診査の問診表に「育児不安の有無」の項目を入れる。

5 保健事業の評価について正しいのはどれか。

1. 経済的評価は実施評価に含まれる。
2. 形成的評価は事業の実施後に行う。
3. 評価計画は活動計画の策定時に立てる。
4. プロセス評価は事業実施後に総合的に行う。

6 市では健康増進計画を見直すことになり市役所内の関係部署の代表者による計画策定会議を設置した。保健師は事務局として会議を運営する。

市役所内のエンパワメントにつなげる計画策定方法として最も適切なのはどれか。

1. 目標設定は事務局が担当する。
2. 事務局が各部署の役割を指示する。
3. 計画策定後に策定内容を市役所内に周知する。
4. 各部署で検討された内容を策定会議で検討する。

7 市では、脳卒中後遺症による要介護認定者数が増加している。保健師は、脳卒中後遺症患者が退院後に適切にリハビリテーションを行っていないために、拘縮が進んだ状態で要介護認定の申請に至っていることが課題と考えた。そこで、病院から地域への円滑な移行に向けた地域リハビリテーションの体制整備を目的に、医療機関、訪問看護ステーション、通所介護事業所の関係者による会議を開催することとした。

初回の会議で出席者から収集する情報で最も適切なのはどれか。

1. 要介護認定者の原因疾患
2. 市内の理学療法士の従事状況
3. 通所型介護予防事業の実施状況
4. 各機関におけるリハビリテーションの利用状況

8 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく支援について正しいのはどれか。

1. 更生医療の給付実績は、内臓障害で給付される割合が増大している。
2. サービス内容は行政の決定に基づく措置制度である。
3. 自立支援給付の申請は都道府県に行う。
4. 養育医療は自立支援医療に含まれる。

9 Aさん(37歳、男性)。妻と2人の児との4人暮らし。会社員。3か月前に脊髄小脳変性症と診断された。最近、歩行障害が進行し、会社への通勤に支障がでてきたとAさんから保健所保健師に相談があった。

Aさんへの対応で適切なのはどれか。

1. 介護保険の利用を勧める。
2. 難病情報センターへ紹介する。
3. 身体障害者手帳の申請を勧める。
4. 勤務形態の変更について職場に相談するよう勧める。

10 人口40万人の中核市。定期的に地域・職域連携推進協議会を開催している。その会議で、市内の3つの事業所の出席者から、特定健康診査の結果では2年後に定年退職となる者に血中脂質検査の項目が異常の者の割合が高いことが報告された。市の保健師は、退職予定者を主な対象として健康づくりの講演会を各事業所の衛生管理者と企画することにした。

連携先として優先度が高いのはどれか。

1. 商工会議所
2. 地域活動支援センター
3. 地域産業保健センター
4. 地域包括支援センター

11 管内のA病院から、下痢のため3日前に入院した8歳女児の便から、サルモネラが検出されたと保健所に電話があった。同日、B病院からも同じ菌を検出したとの電話があった。

保健所の対応で適切なのはどれか。

1. 患児の自宅を消毒する。
2. 患児の喫食調査を実施する。
3. A病院の検食の病原体検査を行う。
4. 患児を第1種感染症指定医療機関に移送する。

12 Aさん(75歳、男性)。72歳の妻と2人暮らし。脳梗塞後遺症による右片麻痺がある。要介護3で車椅子の生活であり2週前に退院した。自宅から避難所になっている小学校までは、坂道の多い市街地を通り徒歩で15分かかる。息子はAさん宅から車で1時間の場所に家族と暮らしている。Aさんの妻から、災害時に2人だけでは心配だと保健師に相談があった。

保健師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 長男に徒歩圏内に転居することを勧める。
2. 避難所になっている小学校の建物の構造を妻と確認する。
3. Aさんと妻に災害の情報はテレビから入手するよう説明する。
4. 緊急時にAさんを手助けする近隣のボランティアを育成していくと伝える。

13 新人保健師を対象とした現任教育で適切なのはどれか。

1. 職場外研修(OFF-JT)を中心に行う。
2. 基礎的な知識を獲得することに重点を置く。
3. 職場の実地指導者が人材育成計画を立てる。
4. 新人保健師が担当する対応困難な事例を課内で検討する。

14 40歳代男性を対象とした研究で、虚血性心疾患死亡率(人口10万人対)を観察し

た。喫煙群では20.0、非喫煙群では10.0であった。

次の計算で求めたのはどれか。

$$20.0 \div 10.0 = 2.0$$

1. オッズ比
2. 寄与危険
3. 相対危険
4. 寄与危険割合

15 平成20年(2008年)の患者調査で傷病分類別入院受療率が最も高い疾患はどれか。

1. 糖尿病
2. 心疾患
3. 悪性新生物
4. 脳血管疾患

16 日本人の血液型のうちAB型の割合が10%であるとする。無作為に選んだ100人

の日本人集団の中にAB型の人が20人以上いる確率を知りたい。

この集団の中に含まれるAB型の人数が従う分布として最も適切なのはどれか。

1. t 分布
2. F 分布
3. 正規分布
4. 二項分布

17 65歳男性の生命表に基づく死因別死亡確率(%)の表を示す。

ただし、A～Dは悪性新生物、脳血管疾患、心疾患または肺炎のいずれかを示す。

	1965年	1975年	1985年	1995年	2005年	2011年
A	30.5	29.4	19.2	16.6	12.2	9.7
B	6.2	7.4	10.6	12.4	14.1	13.5
C	13.0	16.5	22.1	26.9	29.3	28.7
D	12.7	16.3	20.7	15.2	15.2	14.7

脳血管疾患はどれか。

1. A
2. B
3. C
4. D

18 情報処理について誤っているのはどれか。

1. データをコンピュータで使用可能な形にすることをデータの電子化という。
2. 体系づけられたデータやファイルの集まりのことをデータベースという。
3. 同じ形式のデータを連結することをレコードリンクージという。
4. 氏名の削除や番号・記号への置き換えのことを匿名化という。

19 保健所が行う業務はどれか。

1. 病院への立ち入り検査
2. 介護保険事業者の開設許可
3. 労働者災害補償保険給付申請の受付
4. 精神障害者保健福祉手帳申請の受付

20 介護保険制度における都道府県の役割はどれか。

1. 被保険者の資格管理
2. 介護支援専門員の登録
3. 介護給付費の1/4を負担
4. 地域密着型サービス事業所の指定

21 39歳の女性。全身性エリテマトーデス(SLE)と診断された。「病院に掲示されてい

たポスターに保健所の住所と電話番号が書いてあったので来ました」と言う。

保健師の最初の対応として優先度が高いのはどれか。

1. 就労状況の確認
2. 婚姻状況の確認
3. 相談内容の確認
4. 治療状況の確認
5. 全身性エリテマトーデス(SLE)の説明

22 Aさん(21歳、初産婦)。出生連絡票の子の父の氏名は母と違う姓が書かれ、相談したいことの欄には「子どもと接したことがなく、育て方がわからないことが多い不安」と書かれていた。

保健師の新生児訪問指導で最初に確認すべき事項として優先度が高いのはどれか。

1. 妊娠の経過
2. 授乳の状況
3. 出産時の状況
4. 子の父親の状況
5. Aさんの交友関係

23 Aさん(60歳、男性)。Aさんの妻から「夫は身長165cm、体重68kgだったのが退職後6か月で体重が5kg増加しました。家でゴロゴロしていることが多く、食欲は旺盛です。夫にどのように対応したらよいでしょうか」と保健師に相談があった。妻への対応として最も適切なのはどれか。

1. 「毎朝、夫婦でウォーキングをしましょう」
2. 「Aさんに栄養士の指導を受けてもらいましょう」
3. 「Aさんに肥満予防教室に参加してもらいましょう」
4. 「Aさんは体重増加をどう思っているか聞いてみましょう」
5. 「Aさんに肥満は心臓病の原因となることを伝えましょう」

24 市では肺癌死亡率がここ数年上昇傾向にある。そこで、市の保健師は肺癌死亡率の低下を目指に事業を計画した。

ハイリスクアプローチはどれか。

1. 妊婦に対する禁煙教室
2. 高血圧の者に対する禁煙教室
3. 街頭における分煙キャンペーン
4. 喫煙者に対する肺がん検診の勧奨
5. 特定健康診査と肺がん検診の同時実施

25 25歳の母親。専業主婦。夫と6か月の乳児(出生時体重2,900g、身長49cm)との3人暮らし。乳児健康診査未受診で何度か電話で受診勧奨したが来所しないため、市の保健師が家庭訪問した。訪問時、児は体重6,900g。首はすわり、寝返りはできているが、はいはいはできない。離乳食は開始したばかりであり、進め方が分からぬと言うので保健指導した。人付き合いが苦手で、育児の相談相手もいないという。

保健師の対応として最も適切なのはどれか。

1. 家庭訪問を継続する。
2. 市の育児相談を勧める。
3. 育児サークルを紹介する。
4. 児童委員に情報を提供する。
5. 児を発達障害の専門外来へ受診させるよう勧める。

26 学校保健安全法施行規則で規定されている疾病と出席停止の期間の基準の組合せで正しいのはどれか。

1. 結核 ————— 特有の咳が消失するまで
2. 水痘 ————— すべての発しが痂皮化するまで
3. 風しん ————— 解熱後2日を経過するまで
4. 麻しん ————— 特有の発しが消失するまで
5. インフルエンザ ————— 解熱後1日を経過するまで

27 日本の平成 22 年(2010 年)の健康寿命について正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 女性より男性の方が長い。
2. 男女ともに 70 歳を超える。
3. 都道府県間の差は 5 年を超える。
4. 平均寿命との差は 5 年未満である。
5. 平均寿命との差は男性より女性の方が長い。

30 予防接種で生ワクチンはどれか。2 つ選べ。

1. 肺炎球菌
2. B 型肝炎
3. おたふくかぜ
4. 麻疹・風疹混合
5. Hib(インフルエンザ菌 b 型)

28 ノーマライゼーションについて正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 北米から概念が広まった。
2. 性的な生活をする権利を含む。
3. 1970 年代に初めて法律の中で用いられた。
4. 国際障害者年のテーマを支える理念である。
5. 最初に提唱されたときは身体障害者を対象とした。

31 A さん(43 歳、男性)は、23 歳で統合失調症と診断された。精神科病院に 20 年間

入院している。現在 A さんは任意入院であり退院を強く希望し、主治医も退院の方向で検討している。両親は亡くなっており、兄弟姉妹はない。

A さんが退院し、地域生活へ移行するために必要なのはどれか。2 つ選べ。

1. 日常生活支援体制の調整
2. 親戚の退院への同意
3. 地域住民への連絡
4. 就労先の確保
5. 居住先の確保

29 21 世紀における国民健康づくり運動(健康日本 21(第二次))の目標について正しい

のはどれか。2 つ選べ。

1. 推進する期間は 5 年である。
2. 9 分野の目標が設定されている。
3. 最終的な目標の 1 つに健康格差の縮小がある。
4. 妊婦の喫煙率の目標は 0 % である。
5. 1 日の食塩摂取量の目標は 10 g 未満である。

32 疫学研究における因果関係の推論で正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 関連の一貫性は因果推論を強める。
2. 統計学的に有意な関連は因果関係である。
3. 関連の整合性は因果推論の十分条件である。
4. 関連の特異性は因果推論の必要十分条件である。
5. 関連の時間的関係性は因果推論の必要条件である。

33 生活保護法について適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 申請保護を原則とする。
2. 世帯単位を原則とする。
3. 実施機関は保健所である。
4. 保護の種類は4種類である。
5. 日本国憲法第11条に基づいている。

35 都道府県が医療計画に記載すべき事項はどれか。2つ選べ。

1. 医療の安全の確保に関する事項
2. 介護サービス情報の公表に関する事項
3. 住民の健康増進に係る達成目標に関する事項
4. 5疾病5事業に係る医療連携体制に関する事項
5. 地域生活支援事業の種類ごとの実施に関する事項

34 法令に基づき市町村が策定しなければならない計画はどれか。2つ選べ。

1. 環境基本計画
2. 障害者基本計画
3. 介護保険事業計画
4. 医療費適正化計画
5. がん対策推進基本計画

次の文を読み 36~38 の問い合わせに答えよ。

Aさん(80歳、女性)。1人暮らし。糖尿病で内服の自己管理をしながら自立して生活していた。半年前から認知機能が低下して、食べる回数が増え、内服を忘れることが多くなつた。隣町に住む娘が同伴して医療機関を受診したところ、血糖値が上昇しており入院となつた。入院中の Mini-Mental State Examination〈MMSE〉は 22 点であつた。1か月の入院治療により血糖値は安定し退院が予定された。

36 娘から退院後の生活について地域包括支援センターの保健師に相談があつた。Aさんは自宅での生活の継続を希望しているが、娘は仕事があり日々の介護はできないと言う。

退院後の生活のアセスメントに必要な情報として優先度が高いのはどれか。

1. 本人の経済状況
2. 本人の家事能力
3. 娘の健康状態
4. 娘の勤務先

37 内服は朝1回となり、入院中に看護師が自己管理を指導したが、本人は内服したこと忘れてしまう状況であった。退院後の在宅療養生活に向けて要介護認定を申請し、要支援2と認定され、娘が週末に訪れることになった。

保健師が立案するケアプランのサービス内容として優先度が高いのはどれか。

1. 介護予防通所介護
2. 介護予防訪問入浴介護
3. 介護予防短期入所生活介護
4. 介護予防訪問リハビリテーション

38 保健師は、この事例への支援を契機に、慢性疾患のために健康管理が必要な独居高齢者の実態に即して支援体制を見直す必要があると考え、自治会役員、民生委員、開業医、介護支援専門員など、地域の関係者を集めて会議を行うこととした。

会議において最初に行う保健師の対応で適切なのはどれか。

1. 独居高齢者への家庭訪問を依頼する。
2. 地域の独居高齢者の個人情報を共有する。
3. 慢性疾患の最新の診断法について講義を企画する。
4. 健康管理が必要な独居高齢者への関わりの状況を共有する。

次の文を読み 39~41 の問い合わせに答えよ。

Aさん(20歳、男性)。高校卒業後、就職したが職場の人間関係がうまくいかず退職して自宅にいる状態が1年半続いている。心配した母親(48歳)が保健所に来所した。保健所では精神保健相談を実施しており、管内にあるひきこもりの家族会やセルフヘルプグループを支援している。

39 最初の面接で、Aさんの様子を尋ねると「普段は家にいて、何もせず、テレビを観るか、インターネットをして過ごしています。午後は図書館に通っています」と話した。

母親への保健師の対応で正しいのはどれか。

1. 家庭訪問を約束する。
2. 本人の来所を勧めるよう話す。
3. 保健所の精神保健相談を勧める。
4. ひきこもりの家族会を紹介する。
5. 外出しているので問題ないと説明する。

40 その後、Aさんは母親と精神科を受診したが精神疾患は否定された。Aさんは以前と変わらず夜遅くまでテレビを観るか、インターネットをしていると母親から連絡があった。

現在のAさんに対する援助目標として優先度が高いのはどれか。

1. 作業所に通うことができる。
2. 午前中に図書館に通うことができる。
3. 睡眠導入薬で睡眠のコントロールができる。
4. ひきこもりになった原因を自覚することができる。

41 最初の相談から3か月が経過し、Aさんは保健師に電話で、今後のことについて話すようになってきた。

保健師の対応で優先度が高いのはどれか。

1. 相談終了の時期を決める。
2. ハローワークで相談することを勧める。
3. 精神保健福祉センターの相談を紹介する。
4. ひきこもりのセルフヘルプグループを紹介する。

次の文を読み 42~44 の問い合わせに答えよ。

Aさん(70歳、男性)。1人暮らし。2か月前から軽い咳があったが放置していた。1週前から咳がひどくなり、倦怠感が出現したため病院を受診し入院した。Aさんは要支援で週1回訪問介護を利用している。娘は夫と中学生と小学生の子どもの4人家族であり、車で30分の地区に住んでいる。

42 Aさんは喀痰塗抹菌検査 Gaffky(ガフキー)5号の肺結核と診断され、主治医から保健所に結核患者発生届が提出された。

保健師の対応で最初に行うことはどれか。

1. 入院中の病院に訪問し、Aさんと面接する。
2. 娘にAさんと娘の家族の接触状況を聞く。
3. 訪問していた訪問介護員の健康状態を確認する。
4. 民生委員にAさんの入院前の生活状況を確認する。

43 娘は週1回Aさん宅を訪ね2時間ほど一緒に過ごしていたが、接触者健康診断では異常はなかった。娘は「子どもたちは咳や熱の症状はありません。半年以上前から父とは会っていません」と言う。

保健師の娘への対応で正しいのはどれか。

1. 「お子さんはBCGを接種しましょう」
2. 「お子さんは胸部エックス線検査を受けましょう」
3. 「お子さんは接触者健康診断の必要はありません」
4. 「お子さんはツベルクリン反応検査を受けましょう」

44 入院中にDOTSカンファレンスが開かれ、Aさんは退院した。

AさんのDOTSの実施について適切なのはどれか。

1. 服薬支援者が月に1~2回以上訪問し、服薬確認を行う。
2. 服薬支援者が週に1~2回以上訪問し、服薬確認を行う。
3. Aさんは毎日病院の外来に通院して服薬する。
4. 訪問介護員は服薬支援者になれない。

次の文を読み 45~47 の問い合わせに答えよ。

保健師は、従業員 600 人の IT 関連会社に勤務している。5 月に実施した定期健康診断の問診では、肩こり、腰痛、目の疲れを訴える人が多かった。症状を訴えた従業員の業務内容を確認したところ、VDT 作業に従事していることが分かった。保健師は職場巡回をすることにした。

45 職場巡回における作業環境の観察項目で優先度が高いのはどれか。

1. 機器の配線
2. 作業室の空調
3. 作業台の高さ
4. 作業室の清掃状況

46 職場巡回の結果、VDT 作業における労働衛生管理のためのガイドラインが遵守されていないことが分かった。

保健師が行う対応で適切なのはどれか。

1. 休憩時間を設定する。
2. 衛生委員会で報告する。
3. 職場の照明を変えるよう指導する。
4. 特定業務従事者の健康診断を実施する。

47 その後、ガイドラインを踏まえて新たに VDT 作業マニュアルが作成された。保健師は、このマニュアルを普及させるために研修会を企画した。

最も効果が期待できる対象はどれか。

1. 新入社員
2. 会社役員
3. 各部署の管理者
4. 頸肩腕症候群有症状者

次の文を読み 48~50 の問い合わせに答えよ。

保育所長から「昨日午後から今朝にかけて、園児 100 人中 35 人に嘔吐、下痢症状がある。本日も多くの園児、職員が同様の症状で欠席している」との連絡が入った。保健所は感染症と食中毒の両面から調査を開始した。

48 初動時に保育所長に指導する内容として適切なのはどれか。

1. 調理担当者の隔離
2. 全園児の家族の検便検査
3. 連絡調整の窓口の一本化
4. 医療機関からの情報収集

49 保健師は調査した結果を分析することにした。

適切なのはどれか。

1. 患者が受診した医療機関の場所をプロットする。
2. 発症日時ごとの発症者数をプロットする。
3. 全園児の家の場所をプロットする。
4. 発症群と曝露群とを比較する。

50 調査分析の結果から、食中毒の可能性は低く、ノロウイルスの施設内感染と推定された。保育所長から「対応について保護者から質問が多く寄せられているので、説明会を開いてほしい」と依頼された。

患児がいる保護者への二次感染拡大防止の説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 患児の兄弟姉妹は入浴させない。
2. 患児と家族のタオルは共有しない。
3. 手洗いは石けんを使って流水でする。
4. 患児は解熱後 3 日を経過するまで登園させない。
5. 汚染場所は 0.001% 次亜塩素酸ナトリウムで消毒する。

次の文を読み 51~53 の問い合わせに答えよ。

A 市では大腸癌による死亡者数が増加する傾向がみられたため、その要因を分析し、対策を検討することにした。

51 A 市と基準集団である県全体の 50 歳以上の男性の大腸癌死亡者数と年齢階級別人口を表に示す。

	A 市		県全体(基準集団)	
	大腸癌 死亡者数	年齢階級別 人口	大腸癌 死亡者数	年齢階級別 人口
50 歳~59 歳	13	32,000	100	400,000
60 歳~69 歳	16	20,000	180	300,000
70 歳以上	31	14,000	500	250,000

A 市のこの年齢層における標準化死亡比(SMR)を求めよ。

ただし、基準を 1 とし、小数点以下第 3 位を四捨五入すること。

解答 : ①. ② ③

- ① ② ③
- 0 0 0
- 1 1 1
- 2 2 2
- 3 3 3
- 4 4 4
- 5 5 5
- 6 6 6
- 7 7 7
- 8 8 8
- 9 9 9

52 A 市では大腸がん検診の評価のために、B 市のデータと比較した。A 市と B 市の男性の大腸がん検診の実施状況を表に示す。

	対象者	検診受診者	検診陽性者 (精密検査が必要な者)	精密検査受診者	精密検査で 大腸癌が発見された者
A 市	90,000	20,000	1,000	500	16
B 市	100,000	20,000	1,500	1,200	60

B 市と比較して、A 市が高いのはどれか。

- 1. 検診受診率
- 2. 検診陽性者割合
- 3. 検診陽性者が精密検査を受けた割合
- 4. 精密検査での大腸癌発見率

53 B 市のデータを参考に、大腸癌の発見を増やすために A 市の保健師が行う方法で最も有効なのはどれか。

- 1. 検診受診を勧奨する。
- 2. 禁煙指導教室を開催する。
- 3. 検診陽性者に精密検査の受診を勧奨する。
- 4. 検診の敏感度を上げて検診陽性者を増やす。

次の文を読み 54、55 の問い合わせに答えよ。

人口 2 万 5 千人、高齢化率 28 % の A 町。今年度、健康増進計画策定後 5 年目を迎えた、中間評価を行うことになった。保健師が各事業の評価を実施したところ、特定健診検査の受診率と特定保健指導の実施率が目標値を下回った。

54 特定健康診査の受診率を向上するために A 町の保健師が重点的に働きかける対象者を検討したい。

優先して分析するのはどれか。

1. 特定健康診査の年齢別受診率
2. 特定健康診査の実施機関別受診者数
3. 特定健康診査対象者の通院治療者の医療機関別割合
4. 特定保健指導対象者の地区別割合

55 保健師は、さらに地区ごとに分析を行った。その結果、住民の多くが農業に従事している B 地区の受診率が特に低いことが分かった。

B 地区の受診率向上のための支援として最も効果的なのはどれか。

1. 特定健康診査の受診を呼びかけるパンフレットを配布する。
2. B 地区の特定健康診査の受診者を対象とした結果説明会を開催する。
3. 地区ごとの特定健康診査の受診状況に関する資料を町の広報誌へ掲載する。
4. 生活習慣病予防対策について農業団体と共に住民が話し合う場を設ける。